

第11回全社工務関係業務研究発表会 開催

全社工務関係業務研究発表会の概要

本発表会は、電力流通設備を管轄する支店や電力センターなど第一線事業場における業務改善研究やコストダウンの検討・実施事例などを発表し、全社水平展開する場として平成11年度より電子通信部・系統運用部・工務部・土木建築部の4部合同で開催しています。

発表会を通じて、第一線事業場の日常業務に密着した技術研究に対する意識高揚、更なる現場技術力のレベルアップ、支店間および部門間の情報共有化を図っています。

第11回全社工務関係業務研究発表会

第11回を迎えた平成21年9月17日、中電労組会館において、約160名が参加する中、20件の研究活動の成果が発表されました。作業効率や環境に配慮しつつ、新たな発想から業務改善を図るなど、いずれも電力の安定

供給や品質確保に資する研究成果が発表され、活気ある発表会となりました。審査の結果、最優秀賞および6件の優秀賞が次のとおり選ばれ、審査委員長の松浦系統運用部長より表彰状が授与されました。



発表会の様子

最優秀賞の概要

通信線路における接地抵抗測定方法の改善について

発表者：岐阜電力センター 電子通信課 なかしま 中嶋 義浩

【概要】

電気工作物である電力保安用通信線路設備には、保安面から接地が義務づけられている。これら接地の点検には、補助接地棒の打ち込みを必要とする「3電極法」を用いている。通信線路の接地点検などにおいて接地抵抗値が100Ω以下であることを検知できればよく、補助接地棒の打ち込みを必要としない「2電極法」に着目し、実証試験を行った。

これにより、3電極法と2電極法による抵抗値の差異は、最大10Ω以下と十分に小さく、補助電極として、既設吊り線を活用できることが分かった。



現場測定の様子

優秀賞 受賞件名

件名	所属	発表者
直埋トラフ内OFケーブル撤去におけるウォーターブラスト工法の現場適用	工務技術センター 地中線施設課	久間 和彦
木場変電所配電バンク作業時の電圧上昇対策について	名北給電制御所	岡 孝志
簡易空撮技術の確立	大井川電力センター 大井川ダム管理所	磯貝 俊介
大型鉄塔における耐張型腕金下面の塗装方法について	津電力センター 送電課	長井 智哉
LDS撤去に伴うSF ₆ ガス回収の手法について	四日市電力センター 変電技術課	坂倉 祐太
阿摺(発)水車軸受改修に伴う軸受給水装置の簡素化検討について	矢作川電力所 発電課	石川 裕起